

○ 技術家庭科の底力①

金曜、「NIEタイム（中学生宿題）」の新聞記事に『教育ルネサンス～家庭科の底力』という家庭科授業の大切さについて書かれたものを選びました。

横浜国立大学教授・堀内かおるさんは「家庭科は人生をより良くしていくための視点や判断力を育てる」と述べています。子どもたちの感想は、

・菜南子＝「小5の補習校時代、配られただけの家庭科の教科書に強く惹かれ、簡単レシピや裁縫に目が釘付けとなる。友だちと一緒に人形や鞆を作っては互いに見せ合った。ミシンも友だちの家にあり、そのお母さんのおかげでクオリティーの高いものを作れた。今ももちろん技術家庭科は大好きだ。」

・慧人＝「小学校の時、裁縫に慣れていない大半の人が先生どうやるのですか？と聞きスムーズに授業が進まなかった。先生が2人いればよいのにと感じた。最近先生は成り手不足と聞く。技家の先生は増やしてよいと思う。進む少子化、これからは先生が減っていくことが心配だ。」

・瑛人＝「家庭科は、知っていると思えば豊かになると思う。裁縫の技術を身につければ服を大切に扱い、お金を節約できる。食の栄養を知っていれば、健康に生活ができ、病気を減らせる。知らない知識なんてない。家庭科の知識は、知っているだけで自分の人生が変わる。日々いろいろなことを学んでいきたい。」

これまでの実践で、子どもたちの文章力は格段に上がりました。また、技家の授業を楽しみにしてくれることがとてもうれしいです。

*記事中の堀内かおるさんは、私が大学3年の時、教育実習で同じグループだった同級生で、小学5年生を5人組で担当しました。もう一人の仲間・堀田達也くんは現在東京学芸大学教授として活躍しています。みんな偉くなったと当時が懐かしくなりました。

○ 技術家庭科の底力②



委員会活動で、正月らしい展示物を作ることになりました。家庭科の教科書に「文化を尊重する」「行事を大切にすること」を学ぶ単元があり、技術科の木工加工で刃物を扱う授業とも関連付けることができます。

「門松を作ろう」と子どもたちに問いかけると、「門松とは何ですか?」、そこから説明が始まります。調べると、門松＝年神様を迎える目印で、邪気が家に入らないように、玄関など入口の外に左右一対で置く、とあります。

ジョアンさんに裏山から竹を何本も切ってきてもらい、ポリバケツに土を入れて土台とします。竹を万力(まんりき)で固定して切るのですが、表面が滑って苦戦すると、通りがかったフロリアーノさんが助けてくれます。わらで囲うのですが、セントロで手に入れたヤシの葉か何かで編んだこもを使い、体育館入口に生える松の枝を活けたら完成です。

リオ日学と一人一人の新年が、安全で素晴らしい1年となるように、きっと見守ってくれます。

○ 技術家庭科の底力③



小学部6年の家庭科で、裁縫の仕上げとして巾着袋作りをしました。ミシン・手縫い・アイロンを駆使してお気に入りの完成!

「掃除の意義・掃除のやり方」を学ぶ単元では、「身の回りがきれいだと思えば掃除の手伝うことは大切である」と意見を発表してくれました。

実践として古タオルをミシンで縫い雑巾を作りまします。ミシンの姿勢が素晴らしく、担任の土屋先生も参加してくれます。その後、雑巾を使って掃除のコツを学び、古歯ブラシとクレンザーを使った洗面台磨きも学びました。

これで新年が気持ちよく迎えられるね。お手伝いもはかどる!

○ ナタウ (クリスマス会)



～サンタが来た!～

12月3日(火)、PTA主催のナタウを音楽室で行いました。

・ジャンケン列車
・ジェスチャーみんなでひとつ
・ジェスチャー団体のゲームが大盛り上がり。

お題「ゴジラ」のマネがよっぽどおかしかったのか、子どもたちは笑い転げる。タイムで勝負は、大人チームが2秒も上回り勝ち、子どもたちは本気で悔しそなので勝利を譲あげました。

ジングルのベルの歌は山本先生のギターに合わせて各自のパーカッションが効果練習をした成果があらわれました。

最後は子どもたちお待ちかねのプレゼントをPapai Noel(サンタクロース)が運んできました。

昼食会でいただいたPanettone(パネトーネ)も美味しく、こんなにも笑顔あふんなクリスマス会になったことに感謝です。今年も無事な日を迎えられたことを味わいました。

1学期終業式

令和6年12月6日

夢を持つべきか

1年をふりかえり

未来について考えよう

ガイドのアニアさん「なぜ亡くなったと思う」

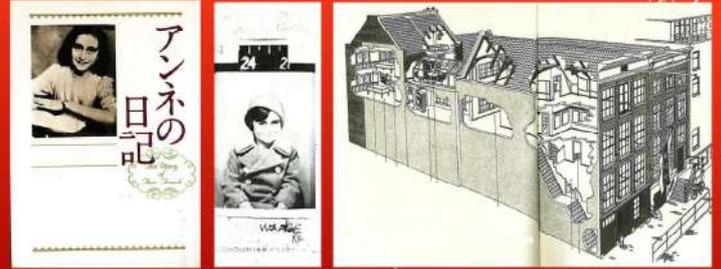


生きる希望と夢を失ってしまったから

ポーランド・アウシュヴィッツ



「アンネの日記」 オランダ・隠れ家



13歳のアンネが大切にしていた考え方

ナチス・ヒトラーにより120万人が虐殺



アンネの日記

「つまらない人間で一生を終わりはしません。きっと世の中のため、人類のために働いてみせます」

「勇気と明朗な精神」

「みんなの役に立つ、みんなに喜びを与える存在でありたい。私の望みは、死んでからもなお生き続けること」

1945年1月27日 ソ連軍により解放



7500人が生き残る→病院へ→死亡



たつ年



へび年

生田神社

- ・大晦日＝「感謝しよう」
- ・1年の計は元旦にあり
どんな「夢」を抱く？

良いお年を！